

昇殿参拝を終えた安倍晋三前内閣総理大臣
(靖国神社広報課提供)=9月19日、靖国神社で

令和3年度 遺族待遇改善項目

恩給法関係	
1 恩給費	1,369億円
厚生労働省関係(恩給に関する遺族年金等を除く)	
1 援護年金	51億1,800万円
2 戦没者等の遺族に対する特別弔慰金の支給	10億6,400万円
* 支給事務費 (対象件数: 約85万6百人)	
3 遺骨収集事業等の推進	30億4,200万円
(1) 遺骨収集事業	23億6,700万円
(2) 海外公文書館の資料収集	1,700万円
(3) 遺骨の鑑定	6億2,300万円
・鑑定実施体制の充実	3億400万円
・戦没者遺骨に関する研究の推進	3億1,900万円
(4) 遺骨・遺留品の伝達 (内、戦没者遺留品の返還に伴う調査一式)	3,500万円 (1,500万円)
4 戰没者慰靈事業等	6億500万円
(1) 全国戦没者追悼式挙行経費	1億7,300万円
(2) 慰靈巡拝等	4億3,100万円
・慰靈巡拝(12地域)	9,900万円
・政府建立慰靈碑の補修等	5,300万円
・海外・国内民間慰靈碑の管理	2,000万円
・海外民間建立慰靈碑	(1,000万円)
・国内民間建立慰靈碑	(1,000万円)
・慰靈友好親善事業 (広域地域14地域 特定地域3地域)	2億5,900万円
5 昭和館事業	4億5,900万円

*百万円単位で四捨五入しているため、各欄の増減が一致しない場合がある
※関連記事は二面に掲載

平成二十五年十二月二十日

安倍晋三前内閣総理大臣
自民党は臨時総務会を開き、新執行部の陣容を決め、党二役に二階後議院議員選出された。

自民党は九月十四日、党大会に代わる両院議員総会を開き、安倍晋三総裁の後任を決める二回臨時国会が召集され、首班指名選舉において、菅氏は両院で過半数を得て

安倍前総理が靖国参拝

7年ぶりご英靈に退任報告

博幹事長を再任するとともに佐藤勉衆議院議員

も、下村博文衆議院議員長と内閣総理大臣に就任した。

臨時国会が召集され、同議院で百四十二票と過半数を獲得して

内閣総理大臣に選出された。

7年ぶりご英靈に退任報告

博幹事長を再任するとともに佐藤勉衆議院議員

も、下村博文衆議院議員長と内閣総理大臣に就任した。

臨時国会が召集され、同議院で百四十二票と過半数を獲得して

内閣総理大臣に選出された。

7年ぶりご英靈に退任報告

博幹事長を再任するとともに佐藤勉衆議院議員

も、下村博文衆議院議員長と内閣総理大臣に就任した。

臨時国会が召集され、同議院で百四十二票と過半数を獲得して

内閣総理大臣に選出された。

7年ぶりご英靈に退任報告

博幹事長を再任するとともに佐藤勉衆議院議員

も、下村博文衆議院議員長と内閣総理大臣に就任した。

臨時国会が召集され、同議院で百四十二票と過半数を獲得して

内閣総理大臣に選出された。

7年ぶりご英靈に退任報告

博幹事長を再任するとともに佐藤勉衆議院議員

も、下村博文衆議院議員長と内閣総理大臣に就任した。

臨時国会が召集され、同議院で百四十二票と過半数を獲得して

内閣総理大臣に選出された。

7年ぶりご英靈に退任報告

博幹事長を再任するとともに佐藤勉衆議院議員

も、下村博文衆議院議員長と内閣総理大臣に就任した。

臨時国会が召集され、同議院で百四十二票と過半数を獲得して

内閣総理大臣に選出された。

7年ぶりご英靈に退任報告

博幹事長を再任するとともに佐藤勉衆議院議員

も、下村博文衆議院議員長と内閣総理大臣に就任した。

臨時国会が召集され、同議院で百四十二票と過半数を獲得して

内閣総理大臣に選出された。

7年ぶりご英靈に退任報告

博幹事長を再任するとともに佐藤勉衆議院議員

も、下村博文衆議院議員長と内閣総理大臣に就任した。

臨時国会が召集され、同議院で百四十二票と過半数を獲得して

内閣総理大臣に選出された。

7年ぶりご英靈に退任報告

博幹事長を再任するとともに佐藤勉衆議院議員

も、下村博文衆議院議員長と内閣総理大臣に就任した。

臨時国会が召集され、同議院で百四十二票と過半数を獲得して

内閣総理大臣に選出された。

7年ぶりご英靈に退任報告

博幹事長を再任するとともに佐藤勉衆議院議員

も、下村博文衆議院議員長と内閣総理大臣に就任した。

臨時国会が召集され、同議院で百四十二票と過半数を獲得して

内閣総理大臣に選出された。

内閣総理大臣に選出された。

内閣総理大臣に選

平和祈念館オーブン

令和2年10月15日

先の大戦中、航空兵を育成した大戦末期には特攻隊の訓練が行われた、旧熊谷陸軍学校桶川分校が復元され今年八月四日、桶川飛行学校平和祈念館として開館した。建物保存に尽力した、NPO法人日本陸軍桶川飛行学校を語り継ぐ会の会長・臼田智子さん（女性部副部長）らの悲願が叶い、平和の尊さを発信する施設に生まれ変わった。

熊谷陸軍飛行学校桶川分校（桶川飛行学校）は、現在の埼玉県桶川市に昭和二十一年開校して、陸軍航空兵となるための飛行機の操縦教育施設とし、約千人ほどの航空兵を輩出。戦後、建物は桶川の飛行学校の遺構を守り

今後の遺族会を考える

特別委員会報告書

（第2回掲載）

前号より続く

今後の遺族会を考える

特別委員会報告書

（第2回掲載）

